

【平成30年6月7日 第52期一般幹部候補生課程の入校式】

祝 辞

本日、ここ海上自衛隊第1術科学校大講堂において、第52期一般幹部候補生課程の入校式が厳粛に挙行されるに当たり、地元、江田島市民を代表して、一言お祝いの御挨拶を申し上げます。

幹部候補生課程に入校される皆様、そして御臨席の御家族の皆様、本日は誠におめでとうございます。

皆様は、この伝統ある幹部候補生学校にめでたく入校され、本日より、海軍兵学校の時代から、我が国の国防を担う有能な精鋭達が集う教育の聖地において、練成訓練を受けることとなりました。

我が国の将来を担う皆様をお迎えすることは、地元江田島市としても大きな喜びであり、心より歓迎を申し上げます。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境に目を向けますと、来る6月12日、史上初となる米朝首脳会談が予定されております。両国の主張に食い違いがある中で、この会談が、核やミサイルなどの問題解決の前進にどのような影響を及ぼすものか、注視すべきところであります。

こうした状況の中でも、自衛官の皆様が、日本国民の生命・財産を守り、平和の安定に日々貢献されているその姿は、日本国民の誇りであると思っております。

皆様御存知のとおり、本年は、江田島市に海軍兵学校が移転設置されてから130年という節目の年に当たります。また、戦後において、昭和31年に海上自衛隊をお迎えしてから現在に至る62年間、江田島市は、海上自衛隊と共存共栄、一体不可分の関係で発展しており、自衛隊の皆様との「縁」や「絆」を大切にしてきた地でございます。

ここ海上自衛隊は、教育施設でありながら、観光施設としても年間約6万人の観光客を受け入れていただくなど、近代日本の歴史や、先の大戦を通じた平和の尊さを学ばせていただく、私共の誇りの施設となっております。

また、昨年7月12日には、災害時の連携に関する協定を締結し、有事の際や平常時におきましても、市民の安全安心のため、連携をしていただいております。

さらに、サマーフェスタを始めいたします市の関連行事、古鷹山、三高山の道路整備、長浜海岸の海浜清掃など、多岐にわたり、地域に貢献をいただいております。

心から感謝するとともに、今後とも、市民の皆様と一緒に協力関係をより強固なものにしていききたいと強く願っております。

本日御入校される皆様には、くれぐれも健康に留意していただき、全員元気な姿で卒業の日を迎え、世界の舞台で活躍する幹部自衛官として、国民の信頼と期待に応えるべく活躍されることを切に願っております。

結びになります。日本国の繁栄、海上自衛隊の益々の御隆盛、御発展、そして御入校される皆様並びに御家族の皆様、御臨席の全ての皆様の、御健勝と更なる御活躍を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

平成30年6月7日

江田島市長 あき おか しゅう さく
明 岳 周 作